

地権者の皆さまへ



寺・向井田地区 まちづくりニュース

No.4
令和5年5月

交野市寺・向井田地区まちづくり検討会総会のご報告

心地よい風が吹き抜ける立夏の候、皆様には一段とご清栄のご様子、心よりお喜び申し上げます。日頃は本検討会への活動にご協力いただきありがとうございます。
令和5年4月28日（金）に開催しました「交野市寺・向井田地区まちづくり検討会総会」について、当日の状況・概要を整理しましたので、お知らせします。

開催状況

日時 令和5年4月28日（金）
19:00~20:20
場所 交野市 寺会館 2階 講義室
出席者 49名
(会場出席24名、委任状出席25名)

議案事項

- 第1号 まちづくり構想案
- 第2号 まちづくり趣意書案
- 第3号 事業報告案、決算案
- 第4号 事業計画案、予算案
- 第5号 役員選任案
- 第6号 規約改正案

岡市会長の挨拶

まちづくり検討会総会の開会にあたり、岡市会長より、挨拶をいたしました。以下は、その要旨です。

○岡市会長の挨拶

- ・交野市は、大阪府、京都府、奈良県といった、三つの都市の真ん中に位置しています。
- ・奈良時代から約1000年間、大阪府と京都府の文明や流通を支えていたのは淀川でした。
- ・平成22年に第二京阪道路が開通したことを受け、流通等の主軸が淀川から第二京阪道路へ移りました。
- ・交野市は、その主軸の先に位置するため、私は、交野市が唯一無二の都市であると考えています。



岡市会長ご挨拶の様子

第1号議案 まちづくり構想案について

第1号議案 まちづくり構想案について、出席者からの異議はなく、承認されました。

○まちづくり構想案について

- ・まちづくり構想は、今後のまちづくりの方向性を示すものとなります。
- ・今回は、令和4年度に実施した調査（意向調査等）を踏まえ、今後のたたき案を作成しました。
- ・現状では、まだ構想の段階であり、新駅を考える場合にはより広い範囲での検討も必要と考えられます。より具体的な検討は、今後、地元の皆様や参入する企業の意見を踏まえ進めていきます。
- ・計画テーマとしては、交野市の特徴でもある“星”に着目し、「安らぎとともに“きらきら”“いきいき”人々が集う まち」としました。
- ・また、今年度、交野市において本地区周辺を対象に、新駅設置の可能性の調査が行われるため、構想案を2パターン（タイプA（新駅があるパターン）とタイプB（新駅がないパターン））を作成しました。



第2号議案 まちづくり趣意書案について

第2号議案 まちづくり趣意書案について、岡市会長より、趣意書の内容について、説明をいたしました。出席者からの異議はなく、承認されました。

○趣意書の必要性について

- 本地区のまちづくりは、JRの新駅を誘致するといった気宇壮大なものであるため、寺・向井田地区の地権者だけでなく、青山地区の地権者並びに交野市及び市議会の協力が必要となります。

JR学研都市線交野新駅設置を踏まえたまちづくり趣意書

寺・向井田地区は、交野市の東側に位置し、交野山の山麓にひらけた美しい田園地帯である。

交野市そのものが、大阪府、京都府、奈良県の3大都市からほぼ等距離に位置するため、古来より地政学上の要衝の地であった。また、この20年の間では、市の社会教育施設「いきいきランド」の開設や第二京阪道路が開通するなど、当地区のポテンシャルを高める変化がもたらされた。

ただ、当地区は立地的にもJR河内磐船駅だけではなく津田駅までも遠いため、過去にJR学研都市線「交野新駅」の誘致の検討がなされたものの、当時は営農意欲が高く、検討の空白の期間が生じたこととなった。

近年では、農業に携わる方の高齢化も進み、後継者が不足するなど営農環境がひっ迫する状況となったこともあり、これまでの営農意欲がまちづくりの機運へと変化したことを受け、まちづくりを検討するための組織の立ち上げとして、令和4年10月に当会が設立されたものである。

こうした機運の高まりを好機と捉え、当地の優れた立地環境を活かし、交野市の活力が将来にわたって維持されるまちづくり、“いきいきと人々が集い、若い世代から選ばれるまち”、レジリエント（しなやか）なコンパクトシティを目指す方針「まちづくり構想」を示した。

方針の実現には「交野新駅」を誘致すること、そして京都・大阪間東部地区中核都市としての都市基盤の整備が進められることを当会として強く望む。

交野市寺・向井田地区まちづくり検討会

第6号議案 規約改正案について

第6号議案 規約改正案について、岡市会長より、説明をいたしました。出席者からの異議はなく、承認されました。

○改正の経緯について

- 改正の対象となるのは「第4条（会員）」についてです。
- 現状、本地区においても高齢化が進み、親から子へ土地が継承(所有権移転登記)されている状況がありますが、継承(所有権移転登記)された世代は、仕事面等において現役世代であるため、時間的な制約が大きく本検討会への出席が難しいと考えられます。
- 現状の規約では、土地所有者が会員となっているため、親から子へ継承(所有権移転登記)された場合、参加者が少なくなることが考えられます。今後、地域一体となってまちづくりの検討を行うため、継承した親も、その子の代理として出席することができるよう、また、小作権者も出席することができるよう、規約の改正を行いました。

質疑応答

出席者の方より、ご質問をいただきましたので一部抜粋してご紹介いたします。

(参加者のご質問)

当該検討エリアの南側約半分において、別のまちづくりの検討が進められていると思いますが、本検討会としては、このまちづくりをどのように考えているのでしょうか。

(回答)

当該まちづくりの具体的な案は、交野市へは示されておらず、認知しておりません。なお、本日お示ししているまちづくり構想(案)は、本検討会の中で皆様に対して行った意向調査や企業ヒアリング、周辺状況の調査を基に作成したものになります。

(参加者のご質問)

土地区画整理事業を実施するだけでも時間がかかるのに、新駅誘致を含めたまちづくりを行うとなると、かなりの期間がかかると思います。交野市はどれだけの期間がかかる想定しているのでしょうか。

(回答)

新駅の設置が可能であるのか、今年度に調査を行う予定です。その調査により、新駅の適切な場所や事業費等、必要な条件が見えてくると考えています。事業のスケジュールは、それらが明らかになった段階で見えてくると考えています。

また、土地区画整理事業は時間がかかる手法であるご意見いただきましたが、組合が行う土地区画整理事業は、交野市が支援を行える事業であり、その結果、他の手法よりもスケジュールを短縮できる部分もあると認識しています。

第3号議案 事業報告案、決算案について / 第4号議案 事業計画案、予算案について

第3号議案 事業報告案及び決算案について、並びに、第4号議案 事業計画案及び予算案について、担当役員より、説明をいたしました。

出席者からの異議はなく、承認されました。

第5号議案 役員選任案について

第5号議案 役員選任案について、岡市会長より、説明をいたしました。

出席者からの異議はなく、承認されました。

○役員の追加について

- 本まちづくり検討会役員の就任の申出があったため、以下の4名が新たに役員へ就任しました。

新しく就任された役員(理事)の一覧

山添 俊明 氏、山添 典男 氏、笠井 功 氏、石田 正治 氏

レターの内容等に関するご意見・お問い合わせ先

交野市寺・向井田地区まちづくり検討会

事務局：〒576-8501 交野市私部 1-1-1 交野市役所都市まちづくり課内

TEL：072-892-0121(内線236)担当：古澤(土日祝日を除く平日9:00~17:00 受付)